

木津川市子育て支援に関するアンケート調査 就学前子どもの保護者対象

【最初にお読みください】

1. 幼稚園、保育所、子育て支援センター、つどいのひろばでこの調査票を受け取ったお子さんについて、お子さんの保護者の方がご記入ください。なお、きょうだい複数回の調査票を受け取られた場合は、年少のお子さんが受け取った調査票のみお答えいただき、ご提出ください。
2. ご回答は、選択肢の番号に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。また、その他をお選びいただいた場合は、() 内に具体的な内容をご記入ください。
3. ご記入いただいた調査票は、調査票の入っていた封筒に入れて、11月22日(金)までに、それぞれ調査票を受け取った幼稚園、保育所、子育て支援センター、つどいのひろばにお渡しください。

調査票を受け取ったお子さんご家族の状況についておうかがいします。

問1 お子さんご家族などの様子やお住まいの小学校区をお答えください。

(1) 調査票を受け取ったお子さんの生年月月をご記入ください。

平成()年()月生まれ

(2) お子さんは全部で何人ですか。また、2人以上いらっしゃる場合、一番下のお子さんの生年月月をご記入ください。

お子さんの人数()人 一番下のお子さんの生年月月 平成()年()月生まれ

(3) この調査にご回答いただく方はどなたですか。(1つだけ○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. 親戚 6. その他(具体的に)

(4) お子さんからみて、きょうだい以外の同居の家族はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 母親 2. 父親 3. 祖父 4. 祖母 5. 親戚 6. その他(具体的に)

(5) お子さんの母親、父親の年齢であてはまるものに○をつけてください。ひとり親の方は、母親または父親のみお答えください。

母親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上
父親	1. 19歳以下	2. 20歳代	3. 30歳代	4. 40歳代	5. 50歳代	6. 60歳以上

(6) お子さんの祖父母は、30分以内程度に行き来できる範囲にお住まいですか。(どちらかに○)

1. 住んでいる	2. 住んでいない
----------	-----------

(7) お子さんの子育て(教育を含む)を主にしている方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つだけ○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母
5. その他(具体的に)			

(8) お住まいの小学校区はどこですか。(1つだけ○)

1. 木津(城山台を含む)	2. 相楽	3. 高の原	4. 相楽台
5. 木津川台	6. 梅美台	7. 州見台	8. 加茂
9. 恭仁	10. 南加茂台	11. 上狛	12. 棚倉

お子さんの保護者の就労状況についておうかがいします。

問2 お子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をおうかがいします。母親、父親それぞれについて、お答えください。ひとり親の方は、母親または父親のみお答えください。(1つだけ○)

	母親	父親
1. フルタイム*で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6. これまで就労したことがない	6	6

2~3ページの質問で、「フルタイム」「パート・アルバイト等」とは次の就労をいいます。自営業、家業、家族従業者、内職の場合は、就労日数や就労時間の実態に応じて「フルタイム」あるいは「パート・アルバイト等」をお選びください。
 ※フルタイム:1週5日程度・1日8時間程度の就労 ※パート・アルバイト等:「フルタイム」以外の就労

問2で母親、父親のどちらか、または両方が「1~4」(就労している)に○をつけた方におうかがいします。両方が「5、6」に○をつけた方は、問4へお進みください。

(1) 1週当たりの就労日数や1日当たりの就労時間(残業時間を含む)を数字でお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。また、産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	1週当たりの就労日数()日	1日当たりの就労時間()時間
父親	1週当たりの就労日数()日	1日当たりの就労時間()時間

★続いて(2)へお進みください。

(2) 家を出る時刻と帰宅時刻をおうかがいします。時間は必ず(例)8時~18時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

母親	家を出る時刻()時()分	帰宅時刻()時()分
父親	家を出る時刻()時()分	帰宅時刻()時()分

★続いて問3へお進みください。

問3 問2の就労状況で、母親、父親のどちらか、または両方が「3、4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問4へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。(1つだけ○)

	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4. パート・アルバイト等の就労をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

★次は問4へお進みください。

問4 問2の就労状況で、母親、父親のどちらか、または両方が「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は問5へお進みください。

就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つだけ○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

(1) 母親について

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒希望する就労形態 (ア. フルタイム イ. パート・アルバイト等 ⇒1週当たり()日、1日当たり()時間)
--

(2) 父親について

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい ⇒希望する就労形態 (ア. フルタイム イ. パート・アルバイト等 ⇒1週当たり()日、1日当たり()時間)
--

すべての方に仕事と子育ての両立支援についておうかがいします。

問5 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは両方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、あてはまる番号に1つだけ○をつけ、該当する（ ）内には数字をご記入ください。複数回取得の場合は、最近の場合についてお答えください。

母親	1. 働いていなかった ⇒問6へ 2. 取得した（取得中である）⇒取得期間（ ）日 ⇒問5-2へ 3. 取得していない ⇒問5-1へ
父親	1. 働いていなかった ⇒問6へ 2. 取得した（取得中である）⇒取得期間（ ）日 ⇒問5-2へ 3. 取得していない ⇒問5-1へ

問5-1 問5で母親または父親が「3. 取得していない」に○をつけた方におうかがいします。
育児休業を取得していないのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

	母親	父親
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. （産休後に）仕事に早く復帰したかった	3	3
4. 仕事に戻るのが難しそうだった	4	4
5. 昇給・昇格などが遅れそうだった	5	5
6. 収入減となり、経済的に苦しくなる	6	6
7. 保育所などに預けることができた	7	7
8. 配偶者が育児休業制度を利用した	8	8
9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	9	9
10. 子育てや家事に専念するため退職した	10	10
11. 職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	11	11
12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった	12	12
13. 育児休業を取得できることを知らなかった	13	13
14. 産前産後の休暇（産前6週間、産後8週間）を取得できることを知らず、退職した	14	14
15. その他（具体的に ）	15	15

★次は問6へお進みください。

問5-2 問5で母親または父親が「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方におうかがいします。

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（1つだけ○）

	母親	父親	
1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1	1	⇒問5-3へ
2. 現在も育児休業中である	2	2	⇒問5-4へ
3. 育児休業中に離職した	3	3	⇒問6へ

問5-3 問5-2で母親または父親が「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方におうかがいします。

(1) 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間にかかわらず、何歳何か月のときまで取りたかったですか。()内に数字でご記入ください。

母親	実際の取得期間 () 歳 () か月	希望の取得期間 () 歳 () か月
父親	実際の取得期間 () 歳 () か月	希望の取得期間 () 歳 () か月

(2) 希望した時期に、希望した保育サービスを利用することができましたか。(1つだけ○)

1. 利用できた	2. 育児休業を切り上げるなど、調整して利用できた
3. 利用できなかった	4. 利用する必要がなかった(希望しなかった)
5. その他(具体的に)	

(3) 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(1つだけ○)

	母親	父親	
1. 利用する必要がなかった(もともと短時間勤務だった)	1	1	⇒問6へ
2. 利用した	2	2	⇒問6へ
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3	⇒(4)へ

(4) (3)で「3. 利用したかったが、利用しなかった」に○をつけた方におうかがいします。利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

	母親	父親
1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1	1
2. 仕事が忙しかった	2	2
3. 短時間勤務にすると給与が減額される	3	3
4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	4	4
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	5	5
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	6	6
7. 子育てや家事に専念するため退職した	7	7
8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	8	8
9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
10. その他(具体的に)	10	10

★次は問6へお進みください。

問5-4 問5-2で母親または父親が「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方におうかがいします。

お子さんが1歳になった時に必ず利用できるサービスがあれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または預けられるサービスがあっても1歳になる前に復帰しますか。

(1つだけ○)

	母親	父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1
2. 1歳になる前に復帰したい	2	2

★続いて問6へお進みください。

問6 すべての方におうかがいします。

あなたは、育児休業給付や育児休業等期間中の社会保険料の免除について、ご存じでしたか。

(1つだけ○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※育児休業給付とは、子どもが原則1歳になるまで、保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月になるまで支給されます。

※育児休業等期間中の社会保険料の免除とは、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業または育児休業の制度に準ずる措置による休業)の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除されます。

問7 生活の中で、「仕事時間」と「家事(子育て)やプライベートの生活時間」の優先度についておうかがいします。《希望》と《現実》のそれぞれについて、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

《希望》	1. 仕事時間が優先	2. 家事(子育て)時間が優先
《現実》	1. 仕事時間が優先	2. 家事(子育て)時間が優先
	3. プライベートの時間が優先	4. その他(具体的に)

問8 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じることはどのようなことだと思いますか。

(1つだけ○)

1. 急な残業が入ってしまう	2. 子どもが急病時の対応
3. 職場の理解が得られない	4. 保育所が見つからない
5. 子どもと接する時間が少ない	
6. その他(具体的に)	
7. 特にない	

お子さんの平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況についておうかがいします。



※ここでいう定期的な教育・保育サービスとは、月単位で定期的に利用しているサービスを指します。具体的には、幼稚園・保育所など、問9-1に示したサービスが含まれます。

問9 調査票を受け取ったお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育サービス」を利用されていますか。（どちらかに○）

1. 利用している ⇒問9-1へ 2. 利用していない ⇒問10へ

問9-1 問9で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

お子さんは、平日どのような教育・保育のサービスを利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用しているサービスをお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 公立の幼稚園（通常就園時間の利用）
2. 私立の幼稚園（通常就園時間の利用）
3. 私立幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
4. 公営の保育所（国が定める最低基準に適合した施設で京都府の認可を受けたもの）
5. 民営の保育所（国が定める最低基準に適合した施設で京都府の認可を受けたもの）
6. 認定こども園（保育施設と幼稚園の機能を併せもつ施設）
7. 事業所内保育施設（企業や病院等が主に従業員用に運営する施設）
8. その他認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で保育するサービス）
10. その他（具体的に _____ ）

問9-2 問9で「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。

(1) お子さんは、平日に定期的に利用している教育・保育サービスについて、現在どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

問9-1で○をつけたサービスごとに1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、（ ）内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず（例）9時～18時のように24時間制でご記入ください。

	現在の利用状況	希望する利用時間等
問9-1の利用サービスの番号を下に記入 ()	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで

	現在の利用状況	希望する利用時間等
問9-1の利用サービスが2つある場合、2つ目の番号を下に記入 ()	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで	1週当たり () 日 1日当たり () 時間 () 時～() 時まで

(2) お子さんが利用している教育・保育サービスは、どこで利用していますか。どちらかに○をつけ、市外の場合は（ ）内に市町名をご記入ください。

問9-1の利用サービスの番号を下に記入 ()	問9-1の利用サービスが2つある場合、 2つ目の番号を下に記入 ()
1. 木津川市内 2. 市外 (市町名)	1. 木津川市内 2. 市外 (市町名)

(3) 平日に定期的に教育・保育サービスを利用している理由は何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの教育や発達を第一に考えているため 2. 子育て中の保護者が現在就労している 3. 子育て中の保護者が就労予定がある／求職中である 4. 子育て中の保護者が家族・親族などを介護している 5. 子育て中の保護者が病気や障害がある 6. 子育て中の保護者が学生である 7. その他 (具体的に) |
|--|

★次は問11へお進みください。

問10 問9で「2. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。

幼稚園や保育所などの定期的な教育・保育サービスを利用していないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○) また、2番を選んだ方はお子さんの年齢をご記入ください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 父母のいずれかがみているため、利用する必要がない 2. 子どもがまだ小さいため ⇒ () 歳くらいになったら利用しようと考えている 3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 4. 近所の人や父母の友人・知人がみている 5. 利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない 6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない 7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 8. 利用したいが、内容や場所など、納得できる場所がない 9. その他 (具体的に) |
|---|



問11 **すべての方におうかがいします。**

現在、利用している、利用していないにかかわらず、調査票を受け取ったお子さんの平日の教育・保育サービスとして、「定期的」に利用したいと考えるサービスをお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

なお、これらのサービスの利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 公立の幼稚園（通常就園時間の利用）
2. 私立の幼稚園（通常就園時間の利用）
3. 公立幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
4. 私立幼稚園の預かり保育（通常就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
5. 公営の保育所（国が定める最低基準に適合した施設で京都府の認可を受けたもの）
6. 民営の保育所（国が定める最低基準に適合した施設で京都府の認可を受けたもの）
7. 認定こども園（保育施設と幼稚園の機能を併せもつ施設）
8. 小規模な保育施設（国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね6～19人のもの）
9. 家庭的保育（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育するサービス）
10. 事業所内保育施設（企業や病院等が主に従業員用に運営する施設）
11. その他認可外の保育施設
12. 居宅訪問型保育（保育者が子どもの家庭で預かるサービス）
13. ファミリー・サポート・センター（地域住民が会員制で子どもを預けたり預かったりするサービス）
14. その他（具体的に _____)

問11-1 **問11で利用したい教育・保育サービスに○をつけた方におうかがいします。**

(1) 利用したいサービスの実施場所はどこですか。また、希望としてどのくらい利用したいですか。具体的な数字をご記入ください。時間帯は、必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。

希望利用場所	1. 木津川市内	2. 市外（市町名 _____)
希望利用時間等	1週当たり _____ 日	1日当たり _____ 時間 時間帯 _____ 時～ _____ 時まで

(2) 平日に定期的に幼稚園や保育所などの教育・保育サービスを希望するのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 子どもの教育や発達を第一に考えているため
2. 子育て中の保護者が現在就労している
3. 子育て中の保護者が就労予定がある／求職中である
4. 子育て中の保護者が家族・親族などを介護している
5. 子育て中の保護者が病気や障害がある
6. 子育て中の保護者が学生である
7. その他（具体的に _____)

問13-1 問13で、「2. ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方におうかがいします。
 ほぼ毎日利用したいのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. ほぼ毎日仕事が入るため | 2. 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3. その他（具体的に | ） |

問13-2 問13で、「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方におうかがいします。
 たまに利用したいのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他（具体的に | ） |

**お子さんの病気の際の対応についておうかがいします。
 （平日の教育・保育を利用する方のみ）**

問14 問9で平日の定期的な教育・保育サービスを「1. 利用している」に○をつけた方におうかがいします。利用していらない方は、問15へお進みください。

この1年間に、調査票を受け取ったお子さんが病気やケガで通常のサービスが利用できなかったことはありますか。（どちらかに○）

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. あった ⇒問14-1へ | 2. なかった ⇒問15へ |
|----------------|---------------|

問14-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育サービスが利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として、あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も数字で（ ）にご記入ください（半日程度の対応の場合も1日としてください）。

1年間の対処方法	年間の日数	
1. 父親が休んだ	()日	⇒問14-2へ
2. 母親が休んだ	()日	
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	()日	⇒問15へ
4. 父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日	
5. 病児・病後児の保育*を利用した	()日	
6. ベビーシッターを利用した	()日	
7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日	
8. その他(具体的に)	()日	

*「病児・病後児の保育」とは、急な病気やケガで保育所や幼稚園などが利用できないお子さんを一時的に預かり保育看護することで、木津川市では「病後児保育」を京都山城総合医療センターに委託しています。

問14-2 問14-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」に○をつけた方におうかがい
 します。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。ど
 ちらかの番号に○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。

なお、病児・病後児のための保育等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつ
 け医の受診が必要となります。

- | | |
|---------------------------------|---------|
| 1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ ()日 | ⇒問14-3へ |
| 2. 利用したいとは思わない | ⇒問14-4へ |

問14-3 問14-2で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方におうか
 がいします。

子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|-------------------------------------|
| 1. 小児科に併設したもの |
| 2. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設したもの |
| 3. 地域住民等が保育するもの(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他(具体的に) |

★次は問15へお進みください。

問14-4 問14-2で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方におうかがいします。

利用したいとは思わないのは、どのような理由ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------------|-------------------|
| 1. 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから | 2. 親が休むことができるから |
| 3. 病児・病後児を他人に看ってもらうのは不安 | 4. サービスの質に不安がある |
| 5. サービスの利便性(立地や利用時間など)がよくない | |
| 6. 利用料がかかる・高い | 7. 利用料や利用方法がわからない |
| 8. その他(具体的に) | |

お子さんの不定期の教育・保育サービスや宿泊を伴う 一時預かり等の利用についておうかがいします。

問15 調査票を受け取ったお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の
 通院、不定期の就労等の理由で不定期に利用しているサービスはありますか。ある場合は、あて
 はまる番号すべてに○をつけ、1年間のおおよその利用日数も()内に数字でご記入ください。

利用しているサービス	年間の日数
1. 一時保育 (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	()日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ)	()日
3. 夜間養護等事業：トワイライトステイ (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護するサービス)	()日
4. ベビーシッター	()日
5. その他(具体的に)	()日
6. 利用していない	

問15-1 問15で「6. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は、問16へお進みください。

現在利用していないのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したいサービスが地域にない
3. サービスの質に不安がある	4. サービスの利用方法（手続き等）がわからない
5. サービスの利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない	
6. 利用料がかかる・高い	7. 利用料がわからない
8. 自分がサービスの対象者になるのかわからない	
9. その他（具体的に	）

問16 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の理由で、年間何日くらいサービスを利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてどちらかの番号に、利用理由については、あてはまる記号すべてに○をつけ、必要な日数を（ ）内に数字でご記入ください。

なおサービスの利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

利用希望の有無	利用理由	年間の日数	
1. 利用したい	ア. 私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的	（ ）日	
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院 等	（ ）日	
	ウ. 不定期の就労	（ ）日	
	エ. その他（具体的に	）	（ ）日
	計	（ ）日	
2. 利用する必要はない			

問16-1 問16で「1. 利用したい」に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は問17へお進みください。

お子さんを一時的に預ける場合、どのような形態が望ましいですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 一時保育	2. 幼稚園の預かり保育
3. ファミリー・サポート・センター	4. 夜間養護等事業：トワイライトステイ
4. ベビーシッター	5. その他（具体的に
	）

問17 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として、あてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの泊数も（ ）内に数字でご記入ください。

泊りがけで家族以外に預けたこと	1年間の対処方法	年間の泊数
1. あった	ア.（同居者を含む）親族・知人にみてもらった	（ ）泊
	イ.短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	（ ）泊
	ウ.イ以外の保育サービス（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	（ ）泊
	エ.仕方なく子どもを同行させた	（ ）泊
	オ.仕方なく子どもだけで留守番をさせた	（ ）泊
	カ.その他（具体的に（ ））	（ ）泊
2. なかった		

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況等についておうかがいします。

問18 調査票を受け取ったお子さんは、現在、親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりすることができる子育て支援センターやサロンなどを利用していますか。

（あてはまるものすべてに○）

また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

- つどいの広場（現在、木津川市では「わくわくひろば」「かるがもひろば」の2か所）
⇒1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
- 子育て支援センター（現在、木津川市では「木津」や「木津東部」「加茂」「山城」の4か所）
⇒1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
- 地域子育てサロン（地域の子育ての自主グループが設置、運営する場）
- 利用していない

問19 問18のような子育て支援事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたいと思いませんか。（1つだけ○）

また、おおよその利用回数（頻度）を（ ）内に数字でご記入ください。

- 利用していないが、今後利用したい
⇒1週当たり（ ）回 もしくは 1か月当たり（ ）回程度
- すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
⇒1週当たり さらに（ ）回 もしくは 1か月当たり さらに（ ）回程度
- 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問20 問18で「4. 利用していない」に○をつけた方におうかがいします。
現在利用していない主な理由はどのようなことですか。（1つだけ○）

- | | |
|---|-----------------|
| 1. 利用の必要がない | 2. サービスの質に不安がある |
| 3. 自分がサービスの対象者になるのかどうか分からない | 4. 時間がない |
| 5. サービスの利用方法がわからない | |
| 6. このようなサービスがあるのを知らなかった | |
| 7. 立地・開始時間・日数等の利便性が悪く利用しづらい
⇒どのような場所にあったら便利ですか（具体的に） | ） |
| 8. その他（具体的に） | ） |
| 9. 特に理由はない | |

来春、お子さんが小学校に入学される方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についておうかがいします。

⇒該当しない方は、問23へお進みください。

問21 調査票を受け取ったお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。



※放課後子どもプランとは、地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館などで学習・スポーツ・文化芸術活動などを行うものです。保護者の就労の有無にかかわらず、すべての小学生が利用できます。木津川市では、現在、4校区で実施しています。

※放課後児童クラブとは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員のもと、子どもの生活の場を提供する事業です。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。木津川市には、現在、各小学校あるいは小学校付近に14か所設置されています。

低学年の時に過ごさせたい場所	希望日数(週当たり)
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子どもプラン※	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ※	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

問22 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、平日の放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。

また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

★だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

高学年になったら過ごさせたい場所	希望日数(週当たり)
1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週（ ）日くらい
4. 児童館	週（ ）日くらい
5. 放課後子どもプラン	週（ ）日くらい
6. 放課後児童クラブ	週（ ）日くらい 下校時から（ ）時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週（ ）日くらい
8. その他（公民館、公園など）	週（ ）日くらい

子どもの育ちをめぐる環境についておうかがいします。

問23 お子さんの子育て（教育を含む）に、大きく影響すると思われる環境はどこだと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園	4. 保育所	5. 認定こども園	
6. その他（具体的に _____ ）					

問24 子育てについて、あなたのお気持ちに一番近いものをお答えください。（1つだけ○）

1. とても楽しい	2. 楽しい	3. 少し不安または負担を感じる
4. とても不安または負担を感じる	5. どちらともいえない	

問25 あなたの家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。（1つだけ○）

1. ほとんど母親が担っている	2. ほとんど父親が担っている
3. 平等に分担している	4. 母親が中心で父親も手伝っている
5. 父親が中心で母親も手伝っている	
6. 夫婦ともほとんどしない（祖父母、子ども、お手伝いさん等がしている）	
7. その他（具体的に _____ ）	

問26 子育てで日頃悩んでいることや不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者自身のこと、それぞれについてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

【お子さんのこと】

- | | | |
|----------------------|-------------|---------------|
| 1. 病気や発育・発達 | 2. 食事や栄養 | 3. 育児の方法 |
| 4. 子どものしつけ | 5. 子どもとの接し方 | 6. 子どもの遊び |
| 7. 子どもの教育や将来の教育費 | | 8. 子育てで出費がかさむ |
| 9. 子どもの生活リズムが乱れている | | |
| 10. その他（具体的に | | ） |
| 11. 特に悩みや不安に感じることはない | | |

【保護者自身のこと】

- | | |
|---|-----------------------|
| 12. 仕事や自分のやりたいことができない | 13. 配偶者・パートナーの協力が少ない |
| 14. 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15. 保護者同士の交流・つきあいが難しい |
| 16. 子どもを叱りすぎているような気がする | 17. 家族の中での子育て方針の違い |
| 18. 子育てのストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかつたりしてしまう | |
| 19. 地域の子育て支援サービス*の内容や利用・申し込み方法がよくわからない | |
| 20. 住居が狭い | 21. その他（具体的に |
| | ） |
| 22. 特に悩みや不安に感じることはない | |

*地域の子育て支援サービスとは、ファミリー・サポート・センターや放課後児童クラブなどの事業のことです。ファミリー・サポート・センターは、木津川市では未実施ですが、地域住民の会員制による子どもを預けたり預かっていたりする事業です。

問27 子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1. 親や家族 | 2. 友人・保護者仲間 |
| 3. 近所の人 | 4. 幼稚園や保育所の先生、保育士 |
| 5. 病院の医師・看護師など医療関係者 | 6. 子育て支援センター等の職員・保健師 |
| 7. 民生委員・児童委員、主任児童委員 | 8. 家庭児童相談室 |
| 9. 教育相談室 | 10. 母子自立支援員 |
| 11. 児童相談所 | 12. 民間の電話相談 |
| 13. その他（具体的に | ） |
| 14. 相談相手がない ⇒問27-1へ | 15. 相談することはない |

問27-1 問27で「14. 相談相手がない」に○をつけた方におうかがいします。該当しない方は問28へお進みください。

相談相手がないのは、どのような理由ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------|---------------------|
| 1. 人づきあいが苦手だから | 2. 外に出るのが好きではない |
| 3. 他人に子どものことをあれこれ言われたくない | 4. 誰に相談していいのかわからない |
| 5. 祖父母やきょうだいなどとあまりつきあいがいい | 6. 木津川市に引っ越してきて間がない |
| 7. その他（具体的に | ） |

問28 **すべての方におうかがいします。**

あなたのご家庭では、ご近所や地域の人々とのお付き合いはどうか。（1つだけ○）

- | | | |
|--------------------------|-----------------|--------------|
| 1. 親しい | 2. 付き合いがありやや親しい | 3. 少々付き合いがある |
| 4. 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度 | 5. わからない | |

問29 お子さんは、次のような活動へ参加していますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|------------------------|------------------|------------|
| 1. 子育て支援サークル活動 | 2. スポーツ活動 | 3. 文化・音楽活動 |
| 4. キャンプ等の野外活動 | 5. 子ども会等の青少年団体活動 | |
| 6. リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 | 7. その他の活動（具体的に） | |

問30 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応していますか。（1つだけ○）

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1. 休日救急診療所*1 | 2. かかりつけ医 |
| 3. 電話相談*2 | 4. その他（具体的に） |
| 5. 受診できる医療機関を知らない | |

※1 木津川市を含む相楽広域では、木津川市の相楽会館に休日応急診療所が設置されています。
 ※2 京都府では、看護師または小児科医師が電話相談に対応する「小児救急電話相談事業」を実施しています。
 相談対象は、府内に住む15歳未満の子ども及びその家族等で、年中無休です。
 相談時間は午後7時から翌朝の8時まで、土曜日は午後3時から翌朝の8時までです。
 利用方法は、固定・携帯電話から、全国統一番号の【#8000】番で利用できます。

問31 次の1～15の事業を知っていたり、これまでに利用したことはありますか。また、今後、利用したいと思いませんか。（それぞれについて、あてはまるものすべてに○）

事業名	①認知状況	②利用経験	③利用意向
	知っているものに○	利用したことがあるものに○	今後利用したいものに○
1. 母親学級、両親学級、育児学級	1	1	1
2. 保健センターの情報・相談サービス	2	2	2
3. 家庭教育に関する学級・講座	3	3	3
4. 教育相談センター・木津川市カウンセリングルーム	4	4	4
5. 保育所や幼稚園の園庭等の開放	5	5	5
6. 児童館の体験学習・講座	6	6	6
7. 家庭児童相談室・子育ていきいきサポート窓口	7	7	7
8. 市が提供する子育て情報	8	8	8
9. こんにちは赤ちゃん訪問事業	9	9	9
10. 子育て支援センター事業	10	10	10
11. 一時保育事業	11	11	11
12. 子育て短期支援事業	12	12	12
13. 病後児保育室「元気になあ〜れ」	13	13	13
14. 京都府こども発達支援センター	14	14	14
15. 京都府家庭支援総合センター	15	15	15

問32 木津川市の子育て環境や支援への満足度について、5段階評価でお答えください。（1つだけ○）




問32-1 満足度が高いところはどのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園や保育所の整備 | 2. 病児・病後児の保育 |
| 3. 放課後児童クラブ | 4. 子育てに関する情報提供 |
| 5. 子育てに関する相談体制 | 6. 子どもに対する医療体制 |
| 7. ひとり親家庭に対する支援 | 8. 障害のある子どもへの子育て支援 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立支援 | 10. 親子同士の交流の機会 |
| 11. 親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し | 12. 子育てに配慮された公共施設の整備 |
| 13. 子どもの遊び場の整備 | 14. 子どもを事故や犯罪から守る対策 |
| 15. 地域住民による子育て支援活動 | 16. 子育てにかかる経済的負担の軽減 |
| 17. その他（具体的に | 19. 特にない |
| 18. わからない | |

問32-2 今後充実してほしいと思うところはどのような点ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|------------------------|----------------------|
| 1. 幼稚園や保育所の整備 | 2. 病児・病後児の保育 |
| 3. 放課後児童クラブ | 4. 子育てに関する情報提供 |
| 5. 子育てに関する相談体制 | 6. 子どもに対する医療体制 |
| 7. ひとり親家庭に対する支援 | 8. 障害のある子どもへの子育て支援 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立支援 | 10. 親子同士の交流の機会 |
| 11. 親子が楽しめる観劇・音楽会などの催し | 12. 子育てに配慮された公共施設の整備 |
| 13. 子どもの遊び場の整備 | 14. 子どもを事故や犯罪から守る対策 |
| 15. 地域住民による子育て支援活動 | 16. 子育てにかかる経済的負担の軽減 |
| 17. その他（具体的に | 19. 特にない |
| 18. わからない | |

■最後に、木津川市の子育て支援についてのご意見、ご提案などがありましたら、お書きください。


調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
調査票の入っていた封筒に入れて、調査票を受け取った幼稚園、保育所、
子育て支援センター、つどいのひろばにお渡しください。